

## 問題用紙

専攻名	機械科学専攻, フロンティア工学専攻, 電子情報通信学専攻, 地球社会基盤学専攻・社会基盤工学コース	
試験科目名	数学	P. (1/1)

2022年8月23日(火) 9:00 - 10:00

- [注意] 1. 問題 I, II, III, IV のうち, 2題を選択して解答すること。  
 2. 解答は選択問題ごとに分けて, 1題を1枚の答案用紙の表だけに書くこと。  
 3. 選択問題の番号を, 各答案用紙左上の  内に記入すること。

I 問1 次の微分方程式の一般解を求めよ。[ヒント:(4)は $x^\alpha y^\beta$ の形の積分因子をもつ。]

$$(1) \frac{d^2y}{dx^2} - \frac{dy}{dx} - 2y = 0 \quad (2) \frac{d^2y}{dx^2} - \frac{dy}{dx} - 2y = 2x - 1 \quad (3) \frac{dy}{dx} - 2y = y^2$$

$$(4) (3xy + 2y^3)dx + (2x^2 + 4xy^2)dy = 0$$

II  $\mathbb{R}^3$ 上のベクトル場  $\mathbf{A} = (3xy^2, xy, y + z)$  を考える。閉領域  $D$  を

$$D = \{(x, y, z) \in \mathbb{R}^3 \mid x^2 + y^2 + 1 \leq z \leq 5\}$$

とする。次の問いに答えよ。

問1 ベクトル場  $\mathbf{A}$  の発散  $\nabla \cdot \mathbf{A}$  と回転  $\nabla \times \mathbf{A}$  を求めよ。

問2 向き付けられた  $D$  の境界面を  $\partial D$  とする。 $\partial D$  上の面積分  $\iint_{\partial D} \mathbf{A} \cdot \mathbf{n} \, dS$  を求めよ。ただし,  $\mathbf{n}$  は  $D$  の外向きの単位法線ベクトルとする。

問3 曲面  $S = \{(x, y, z) \in \mathbb{R}^3 \mid x^2 + y^2 + 1 = z\}$ , 平面  $T = \{(x, y, z) \in \mathbb{R}^3 \mid x + y = 0\}$  とする。曲線  $C$  を  $S$  と  $T$  の共通集合  $S \cap T$  に含まれる, 始点  $P(0, 0, 1)$ , 終点  $Q(1, -1, 3)$  を持つ曲線とする。このとき, 曲線  $C$  に沿った線積分  $\int_C \mathbf{A} \cdot d\mathbf{r}$  を求めよ。ただし,  $\mathbf{r} = \mathbf{r}(t)$  を  $C$  の適当なパラメータ表示とする。

III  $a, b$  を定数として, 複素関数  $f(z) = \frac{az^2 + bz + 1}{z^2(z-1)^2} \sin\left(\frac{\pi}{2}z\right)$  を考える。次の問いに答えよ。

問1  $a, b$  の値に応じて, 複素平面上にある関数  $f(z)$  の特異点をすべて求めよ。

問2 関数  $f(z)$  の各々の極における留数を計算せよ。

問3 複素積分  $\int_{|z|=R} f(z) \, dz$  の値が 0 であるような  $a, b$  の値の組を1つ求めよ。ただし積分路  $\{|z|=R\}$  ( $R > 2$ ) は複素平面の原点を中心とし半径が  $R$  の正に向き付けられた円である。

IV  $f(x) = \pi - 2x$  ( $0 \leq x \leq \pi$ ),  $g(x) = x(\pi - x)$  ( $0 \leq x \leq \pi$ ) とする。

問1  $f(x)$  に対するフーリエ正弦級数と  $g(x)$  に対するフーリエ余弦級数をそれぞれ求めよ。

問2 微分方程式  $y'' - 4y = g(x)$  ( $0 < x < \pi$ ) の解  $y(x)$  をフーリエ余弦級数の形で求めよ。